

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)りんくうポート北ホテルプロジェクト	階数	地上6F
建設地	大阪府泉南郡田尻町りんくうポート	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年6月 予定	評価の実施日	2016年7月29日
敷地面積	1,031 m <sup>2</sup>	作成者	(株)聖建建築事務所 松岡 孝
建築面積	468 m <sup>2</sup>	確認日	2016年7月30日
延床面積	2,686 m <sup>2</sup>	確認者	(株)聖建建築事務所 松岡 孝



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 92% (169 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記+②以外の 92% (169 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④上記+ 92% (169 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Qのスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	ホテルとして快適に過ごせるよう安心・安全・耐久性に配慮した。	その他 特に無し
Q1 室内環境	ホテルとして快適な室内環境となるよう、音環境、光・視環境、空気質環境に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 緑地及び空地を極力確保し、敷地内の環境向上に配慮した。
LR1 エネルギー	極力建築物の環境負荷が低減できるよう配慮した。	LR3 敷地外環境 周辺道路の渋滞を起こす要因にならない様に、駐車場への出入口を2箇所設置した。又、荷捌き用車両等が一時的に停められスペースを風除室前に確保した。
Q2 サービス性能	情報化時代に相応しい高度情報通信設備に対応し、ホテル施設として相応しい耐用性に配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	有害物質を含む材料の使用を回避するよう配慮した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0072

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>		建物名称	(仮称)りんくうポート北ホテルプロジェクト					
		建設地	大阪府泉南郡田尻町りんくうポート北5番14					
		用途/区分	ホテル					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.3	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3	
					住戸・宿泊	3.0		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								